

## Alma環境のマルチタブ

### はじめに

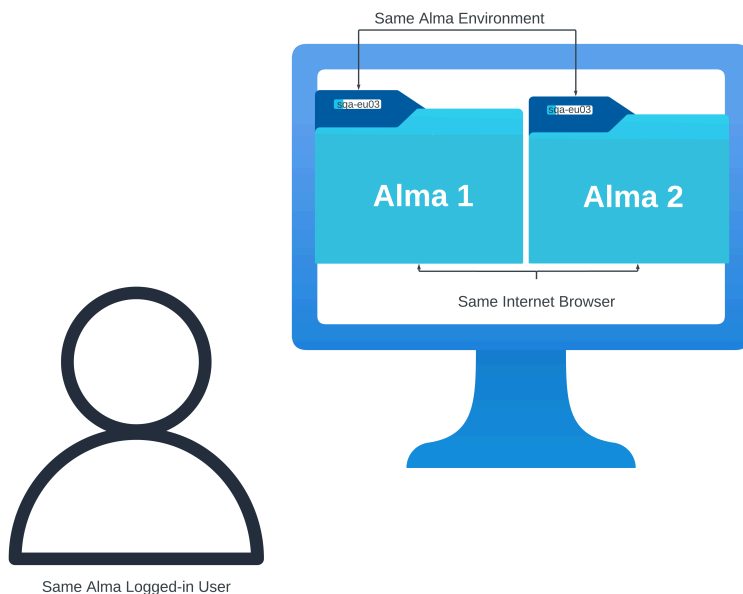
Almaでは、ログインしたユーザーが同じAlma環境内で複数のタブを開くことができる新しい機能をご紹介します。この改善により、ユーザーは別々のインターネットブラウザタブでレコードを同時に開くことができるようになり、生産性と効率性が向上します。これにより、タブ間で情報をシームレスにコピーし、さまざまなタスクやワークフローを同時に実行できるようになります。たとえば、同じAlma環境に同じユーザーが同じインターネットブラウザ（Chromeなど）でログインし、2つの別々のAlmaセッションを開いたとします。2つの個別のタブ（並べて表示）で、2つのワークフロー（メタデータエディタ内の発注書と書誌レコードなど）を引き続き操作できます。各セッションに同時に1名の編集者が参加します。

#### Note

メタデータエディタでのレコードの操作などの一部のワークフローは、タブ（セッション）が更新された場合にのみ両方のAlmaセッションで同期されます（



マルチタブ機能を使用すると、各ブラウザタブにランダムなIDが割り当てられ、対応するセッションエントリの一意のサフィックスとして機能します。この進歩により、複数のインターネットブラウザタブ間で同じAlmaセッションを同時に操作できるようになります。ユーザーは、Almaを2つ以上のタブで開き、1つのタブが他のタブに影響を与えることなく同時に作業できるようになりました。



---

## 注目すべき点/制約

あらゆるシステムの複雑さを理解するには、システムの機能に影響を及ぼす可能性のある固有の制約を認識し、理解することが不可欠です。以下は、Almaの複数のタブに伴う機能上の制約です。

- 複数のタブ機能は、複数のブラウザタブが同じ以下のもので開かれている場合にのみ機能します。
  - 使用環境
  - ログインしたユーザーアカウント

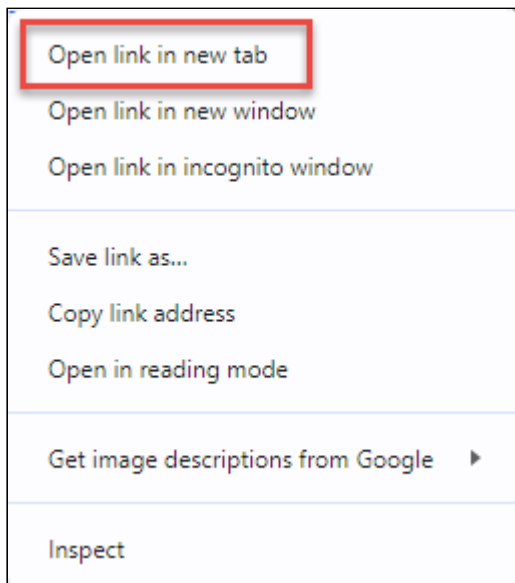
---

### Note

プリンター、場所、言語、UI 設定など、一部の項目はブラウザ タブ間で共有/同期されます。

---

- 新しいタブでログインすると、以前のセッションはキャンセルされることに注意してください。代わりに、例えば、Chrome でリンクを新しいタブで開くを選択すると、同一セッションを新しいタブで開けます。



新しいタブで開くドロップメニュー

- 同じ機関の異なるユーザーとして同じインターネットブラウザから同時にサインインを試みても（同じコンピュータ上のインターネットブラウザの異なるタブ） - 動作しません（最後にサインインしたユーザーが他のタブのユーザーを上書きします）。

---

## 複数のタブを操作する

Almaで複数のタブを操作するには、次の条件を満たす必要があります。

- 同じAlma環境のインターネットブラウザタブが開かれます。
- 各インターネットブラウザタブセッションには同じユーザーがログインします。

---

## Note

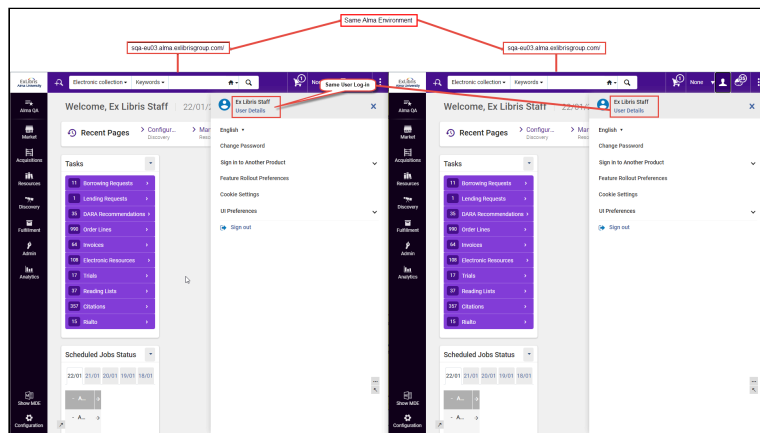
プリンター、場所、言語、UI 設定など、一部の項目はブラウザ タブ間で共有/同期されます。

---

Almaで複数のタブを開くには:

1. ログインインターネットブラウザでの Alma セッション、例: ユーザー: **Exl\_Impl** / Alma 環境: **sqa-eu03** / ブラウザ: クロム。
2. 同じインターネットブラウザ内のタブ、例: **Chrome**で1つ以上のタブを開きます。
3. 同じ環境で同じユーザーとしてAlmaの別のセッション (各タブ) を開きます。例: ユーザー: **Exl\_Impl** / Alma環境: **sqa-eu03**。

複数のインターネットブラウザタブで同じAlmaセッションを同時に操作できるようになりました。



Almaセッションで複数のブラウザタブが開いている